

| 種目名 | 社会科(地理的分野) | 選定替えの有無 | 有・無 | 選定発行者名 |  | 従来の発行者名 | 東京書籍 |
|-----|------------|---------|-----|--------|--|---------|------|
|-----|------------|---------|-----|--------|--|---------|------|

| 発行者<br>観 点          |              | 東京書籍                                                                                                                           | 教育出版                                                                                                                     | 帝国書院                                                                                                                         | 日本文教出版                                                                                                                          |
|---------------------|--------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 学習指導要領との関連        |              | 基礎的・基本的な知識・概念の確実な定着や持続可能な社会の形成に主体的に参画する力の育成を意図して編集されている。単元のまとめに、見方・考え方を意識した課題が設定されており、社会的事象の地理的な見方・考え方を働かせて解決していくような工夫がなされている。 | 基礎的・基本的な知識・技能の定着、現代社会のしくみや課題を読み解く力、主権者としての素養を育てることを意図して編集されている。単元の初めに地球的課題が示され、課題を追究する中で、思考力・判断力・表現力を育むことができるように配慮されている。 | 学びに向かう意欲や主体的に社会の形成に参画する態度の涵養、情報活用能力の育成や国土理解・異文化理解の促進を意図して編集されている。単元のまとめには、「地理的な見方・考え方」を働かせる課題が設定されており、学習に深みをもたせられるよう配慮されている。 | 新しい時代を築く社会の参画者として必要な資質・能力の育成を意図して編集されている。学習のまとめで、社会的事象を地図上で捉えられるように配慮されている。地理的な見方・考え方を働かせながら、世界や日本を多面的・多角的に捉え深い学びができるよう配慮されている。 |
| 2 「あいちの教育の基本理念」との関連 |              | 世界の諸地域の学習で、宗教や環境等による生活の多様性を取り上げ、異文化を理解し、尊重する態度を養うことができるよう工夫されている。また、地理的な見方・考え方を生かした学習、共に生きることを意識して学習に取り組むことができるよう編集されている。      | 世界の諸地域の文化や生活習慣の違いについて学習する中で、多様な生き方について触れ、それぞれの生き方を尊重することにつなげられるように編集されている。多文化社会・多文化共生への理解を深めることができるよう工夫されている。            | 世界の諸問題が取り上げられており、グローバルな視点をもって学習に取り組むことができる。また、世界の諸地域及び日本の諸地域の学習で、自然環境、生活・文化、産業をバランスよく取り上げ、異文化理解を深めることができるよう工夫されている。          | 愛知の産業について詳しく取り上げられていることや、あいちの伝統や文化を学ぶことで郷土への愛着やこれからの愛知について考えることにつなげられるように編集されている。加えて、世界各地の伝統・文化を取り上げ、多文化共生社会への理解を深めるよう工夫されている。  |
| 3<br>内<br>容         | (1)内容<br>の選択 | SDGs など持続可能な社会に関する内容など、現代的な課題を効果的に取り上げ、生徒が主体的に取り組める課題が設定されている。3分野の視点から多面的・多角的に考察できるよう配慮されている。                                  | 地球的な課題を発展的に取り上げるなど、さまざまな課題から諸地域の振り返りを行うことができる。基礎的・基本的な知識や技能を定着させられるように工夫されている。                                           | 一単位時間で取り組むことができるような課題が設定されている。3分野の関連を考慮しつつ、SDGsに関連した持続可能な社会を作るための取組など今日的な課題に関わる資料を豊富に扱っている。                                  | 学習課題に「見方・考え方」が示されていて、具体的な視点をもって学習に取り組むことができる。また、本文の脚注欄に、「連携コーナー」を設け、3分野の関連が考慮されている。                                             |
|                     | (2)内容<br>の程度 | 分かりやすい記述や豊富な資料を基にした学習内容で構成されている。資料と本文が一致していることから、効果的に学習が進められ、意欲的な学習が進められる工夫が見られる。                                              | 学習課題に対応して「確認!」「表現!」のコーナーを位置付けた構成となっている。資料が見やすく、生徒が意欲的に学習を進められるように工夫されている。                                                | 小学校、歴史、公民との関連が明記され、学習のつながりを意識して学習に取り組むことができる。学習内容に関連する動画を視聴できるよう二次元コードを位置付けている。                                              | 各章の導入で「小学校で学習した内容」を記述した構成となっていて、中学生の発達段階を考慮した内容で、本文が表記されている。また、本文に関連した資料やグラフが分かりやすい。                                            |

|                          |                                                                                  |                                                                                          |                                                                                       |                                                                                    |                                                                                                                 |
|--------------------------|----------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|                          | (3)内容<br>の構成                                                                     | 東京書籍<br>「つかむ・追究する・解決する・まとめ」という学習の見通しが持ちやすい構成であることに加え、「スキルアップ」が随所に配置され、技能を身につけるよう意図されている。 | 教育出版<br>導入で「学習のテーマ・視点」を示し、見開き毎に、学習課題が提示されていて、「確認!」「表現!」でまとめる構成になっており、内容が系統立てて配列されている。 | 帝国書院<br>導入で「単元を貫く問い」を示し、「学習課題」「説明しよう」等を通して、内容が系統立てて配列されている。特設ページの活用法が明記されていて使いやすい。 | 日本文教出版<br>流れがどの単元も統一されているため、基礎的な知識・技能の獲得が期待できる。「学習課題」「見方・考え方」を示し、「深めよう」「確認」を通して、基礎的な知識・技能の定着を図ることができるよう配列されている。 |
| 4 表記・表現<br>及び使用上の<br>便宜等 | UDフォントを採用していて見やすい。また、本文の記述と関連する挿絵・イラスト・写真・図表等が効果的に配置されている。ゴシック体でルビがうたれ、視覚的効果が高い。 | UDフォントを採用していて見やすい。また、写真や地図等を本文の導入として位置付け、本文中に番号の入った資料が効果的に掲載されている。                       | UDフォントを採用していて見やすい。また、地図や資料が大きく掲載されており、視覚的効果が高い。本文の記述に関連する挿絵・イラスト・写真・図表等が豊富である。        | UDフォントを採用していて見やすい。また、本文中の記述に関連する図表や写真等が見開きページの左右に効果的に配置されている。                      |                                                                                                                 |
| 5 印刷・造本<br>等             | 写真・地図・グラフ等の資料の印刷が鮮明で見やすい。見開いた時に無理なく広がり見やすい。造本が堅ろうで複数年の使用に耐えうる。                   | 写真・グラフ等の資料の印刷が鮮明で見やすい。写真は大きさが適切である。造本が堅ろうで複数年の使用に耐えうる。                                   | 写真・地図・グラフ等の資料の印刷が鮮明で見やすい。地図資料が適切である。造本が堅ろうで複数年の使用に耐えうる。                               | 写真・地図等の資料の印刷が鮮明で見やすい。写真資料が適切である。造本が堅ろうで複数年の使用に耐えうる。                                |                                                                                                                 |